

# 新刊紹介

図書館に置いてある最新本の中から  
おすすめのをピックアップ。  
バラエティーに富んだ  
新刊を紹介します。

## 長島文芸

### 明神俳句会

日を浴びし木々の雫も年新た  
新年の島を揺るがす風車群  
宿題は大人にもあり年の暮  
枇杷の花浦に代々漁家農家  
大根引く島の畑は夕茜  
病室の出入り音無き枇杷の花  
今一度新たな年の力瘤  
夫機嫌鼻歌聞こゆ冬至の湯

### 長島短歌会

薄き陽の差し込む部屋に憩ひ居て  
小鳥の囀り聞きて和みぬ  
散り際の花弁反らせて黄に盛る  
石路の咲く道歩みて足れり  
紅葉に映えて流るる曾木の滝  
飛沫浴びつつ夫と眺むる

平山 風鳥	大山 早苗	迫口 君代	二階堂妙子	山寄加代子	平山 勝子	筑前 初市	関 佳代美
林 ヒロ	濱田 松枝	濱田美代子					

### 町立指江図書館 / 電話 0996-88-6500

大阪ミナミで出会った朝日とエリは、ある出来事をきっかけに支え合って暮らすようになる。しかし、楽しい日々は、朝日が一人の男性に恋したことで崩れはじめる。エリには朝日に話せない大きな秘密が…。二人を結ぶ運命の糸が、驚きの結末へとからみ合う。



### サルビア

蓮 著

嵐やみ空に続々渡り来る  
鶴の鳴き声哀しみのごとく  
松の木根方に植へし千両は  
早を生きぬき紅き実を着く  
あふれ咲く赤紫のシクラメン  
時に華やぐ玄関先で  
こぼれ萩みだるる坂を上り来て  
なぞりし亡友の歌碑の温もり  
仏壇の夫の笑顔に語りぬて  
暗き部屋より茶湯をさげる  
「だっこして」と吾の腕に眠りある  
姉となりたる曾孫愛ほし  
裸木に残る栢榴の五つ六つ  
冬の日差しにくつきりと見ゆ  
日の入れば憩ふ形にしづまりて  
百日紅咲く心開くまで  
野牡丹は命たたみて土に落つ  
はかなきまでに紫映えて

本田 幸子	町田キクエ	松元 睦子	吉田 映子	井上 幸子	岩下 ち江	岩下 房代	岩富八代子	樫平 頼子
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

### 町立鷹巣図書館 / 電話 0996-86-1111

### 夢をかなえるゾウ

水野 敬也 著



ダメダメな僕の目の前に、突然現れた「ガネーシャ」。「自分、成功したいんやろ？」なぜか関西弁で話す、とてつもなく胡散臭い神様の教えは「靴をみがく」とか「コンビニで募金する」とか地味なものばかり。こんなんで僕は成功できるの!? 過去の偉人の成功例から導き出される、誰にでも一日単位でできる超実践的な成功習慣を小説に織り込んだ、世界初の成功エンタテイメント。

### 一般の方の作品

#### 短歌

お正月月日の立は早もの  
年はいやかな仕方が宿に  
時に訪ふヘルバ帰るわが宿に  
霰ふるなり声切りの丘  
七郎の山懐の道の辺に  
息子の眠る碑は立つ

町田 末則	篤出 成人	喜久 力	川添 行秋	海 静海
-------	-------	------	-------	------

登り来て真白き風車の羽根長し  
わだかまる我の心濯ぎぬ  
ひと気なき閉校なりし高校の  
芝生の露に冬日眩しく

米尾 和子	中山タマエ
-------	-------

#### 俳句

柚子湯より母子の会話届きおり  
母の日やもの言えぬ母の手をにぎる

川添 行秋	海 静海
-------	------